

各 位

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会
杵島農業振興センター

「稲作情報（第12号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり「稲作情報（第12号）」を送付しますので、業務の参考にしてください。

1. 気象概況

アメダス観測値（白石）

月	半月	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R4 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R4 (hr)	平年比 (%)
8月	1	28.3	30.1	1.8	33.4	34.6	1.2	24.5	26.9	2.4	29.3	3.5	12	35.5	40.9	115
	2	28.2			33.3			24.5			30.0			34.7		
	3	28.0			33.0			24.4			32.8			32.8		
	4	27.6			32.6			24.1			35.0			31.4		
	5	27.1			32.2			23.5			37.9			30.1		
	6	26.4			31.5			22.8			48.6			34.3		

○8月1半月の平均気温は平年より1.8°Cほど高く少雨多照傾向で推移した。

2. 水稻情報田の生育状況（調査日：8月9日）

項目 品種(設置場所)	年次	草丈 cm	茎数 本/m ²	主稈 出葉数L	葉色 SPAD	概 要
夢しずく 6/18 移植 武雄市橋町	本年値	99.6	319	12.9	32.8	<ul style="list-style-type: none"> 草丈は平年より高く、茎数は少ない。 葉色は平年より薄い。 ※幼穂形成始期 7月26日頃 ※葉耳間長 +4~10cm 葉耳間長からみた出穂予想日は8月17日頃。
	平年値	88.9	352	13.1	34.5	
	平年比	112	91	-0.2	-1.7	
さかびより 6/23 移植 武雄市橋町	本年値	71.6	420	11.8	36.6	<ul style="list-style-type: none"> 草丈は平年よりやや低く、茎数は平年並み。 主稈出葉数は平年より0.7葉少ない。 葉色は平年より濃い。 ※幼穂形成始期 8月9日頃 ※幼穂長1mm 節間長 35mm
	平年値	73.5	422	12.5	35.9	
	平年比	97	100	-0.7	+0.7	

※夢しずくおよびさかびよりの平年値はH21~R3の平均値。 耕種概要は稲作情報第9号参照

3. 管内の生育状況（8月9日時点）

1) 夢しずく（普通期）：現在、穂孕期～出穂期である。全般的に草丈は高く茎数は少ない。

《参考》管内における夢しずく生育状況：8/9時点

移植時期（市町）	生育ステージ	備考
6/12 移植（江北町）	まもなく出穂期	葉耳間長 +12~15cm

2) ヒノヒカリ・さがびより：幼穂形成期である。

《参考》管内におけるヒノヒカリ・さがびより生育状況：8/9 時点

移植時期（市町）	生育ステージ	備考
さがびより 6/20 移植（白石町）	幼穂形成始期	幼穂長 1mm 節間長 42mm ※幼穂形成始期 8/9 頃
ヒノヒカリ 6/20 移植（白石町）	幼穂形成期	幼穂長 5mm 節間長 75mm ※幼穂形成始期 8/7 頃

4. 今後の管理

(1) 夢しずく（普通期）

○現在、穂孕期～出穂期である。

- ・幼穂形成期から穂揃期にかけては要水量が増加する時期ですが、湛水状態を長く行くと田面がやわらかくなることと根を傷めるので引き続き間断灌水を行う。
- ・穂揃い期以降は間断灌水を行い、土壌を固めると共に根の活性化を図る。（土が柔らかい圃場では、間断灌水の断水期間を長めにし土を固める。）
- ・初期生育量が十分に確保できずに、幼穂形成期以降草丈が伸長しうっぺいした圃場を散見する。また、葉色が濃い圃場では、上位葉に「いもち病」を確認しているので、臨機防除を行う。

(2) 普通期水稻

○現在、生育ステージは幼穂形成期である。

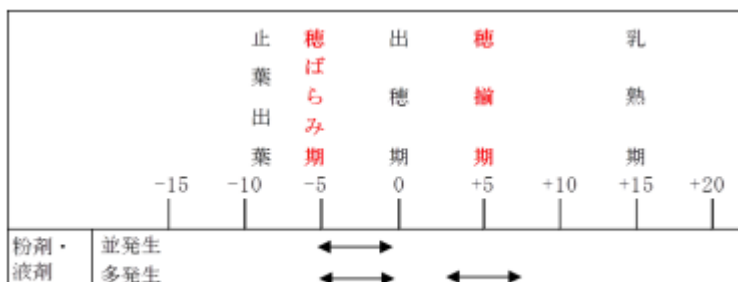
- ・水管理は夢しずく同様。
- ・葉色が濃くうっぺいした圃場では、「葉いもち病」の病斑を確認している。上位葉に病斑を確認したら発生程度等によっては穂肥施用量を控えるか、減ずる。いもち病常発生地帯では、「葉いもち病」の発生を確認しているので、穂肥施用に際しては穂肥診断基準に基づいて適期適量施用する。なお、穂肥診断基準は、稲作情報 N011 を参照する。

(3) 病害虫対策

1) いもち病

- ・**葉いもちの発生がみられる圃場では、穂ばらみ期の防除を徹底する。**発生が多いと予想される場合（上位3葉に葉いもち病の病斑を確認した時）には穂揃い期にも臨機防除を行う。薬剤の使用にあたっては、使用時期や回数等の農薬の登録情報に注意する。
- ・窒素過多は発生を助長するので、適切な肥培管理を行なう。

【穂いもちの防除時期】



いもち病（停止型）



いもち病（進展型）

- ・BLASTAM 情報は下表参照。

BLASTAM (ブラスタム) は、いもち病菌の感染に適した条件が表れたかを判定するモデルである。

ブラスタムで好適条件が現れた場合、約1週間後からいもち病の初発あるいは病斑数が急激に増加することが予測されるので注意する。

BLASTAMによる葉いもちの感染好適条件の出現状況

佐賀県農業技術防除センターHPより

	7月							8月		
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日
白石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊万里	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- 1: 準好適条件 (湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温は20℃未満)
 - 2: 準好適条件 (湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温は25℃以上)
 - 3: 準好適条件 (湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤期間中の平均気温は15～25℃の範囲外)
 - 4: 準好適条件 (湿潤時間は湿潤期間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い)
- : 好適条件 (湿潤時間が長く気温も適当で、葉いもちの感染好適条件が出現した)
 - : 好適条件の出現なし
 - ?: 判定不能

2) ウンカ類

- ・本年は、6月23～25日頃、7月8日頃、7月19日頃にトビイロウンカの飛来が確認されている。
 - ・8月9日巡回調査結果は下表参照。
 - ・トビイロウンカにおける各世代の発生予測 (稲作情報第10号参照) を参考に、圃場ごとの発生状況を確認したうえで防除対策を徹底する。
- なお、トビイロウンカにおける各世代の発生予測は、その後の気温等により若干変わるので、最新データは、佐賀県農業技術防除センターHP等を参照する。

《参考 ウンカ類の25株払い落とし調査結果》

調査日	セジロウンカ		トビイロウンカ		ヒメビウンカ		備考
	幼虫	成虫	幼虫	成虫	幼虫	成虫	
8月9日							
6月12日移植	1	0	0	0	0	1	夢しずく(江北町)
6月17日移植	13	0	0	0	3	1	さがびより(江北町) 播種同時
6月17日移植	2	0	0	0	2	1	さがびより(江北町)
6月18日移植	35	1	0	0	8	2	夢しずく(江北町)※ゼクサロン系無施用
6月18日移植	0	0	0	0	0	0	夢しずく情報田 ※ヘリ防除済
6月20日移植	0	0	0	0	1	0	さがびより(白石町新拓)
6月22日移植	0	0	0	0	0	0	さがびより(武雄市橘町)※ヘリ防除済
6月23日移植	0	0	0	0	2	0	さがびより情報田 ※ヘリ防除済

3) 斑点米カメムシ

- ・「夢しずく」は出穂期を迎えており、斑点米カメムシ類を中心とした乳熟期 (穂揃い後10日目頃) の防除を徹底して、斑点米カメムシの被害防止を図る。
- 発生が多い圃場では穂揃い期 (出穂後5日頃) と乳熟期の2回防除を実施する。

★多発生の目安 ⇒ 20回のすくいとり調査でカメムシが5頭以上の場合
(穂揃期～乳熟期)

- 出穂10日前までの畦畔除草は、耕種的防除の観点から効果的である。カメムシはイネ科雑草を好むことから畦畔だけでなく圃場内に発生している雑草の除草も併せて行うよう努める。畦畔を100m歩いて、カメムシが3頭いたら、要注意である。



エノコログサやヒエが多発している畦畔はカメムシの住処となっている

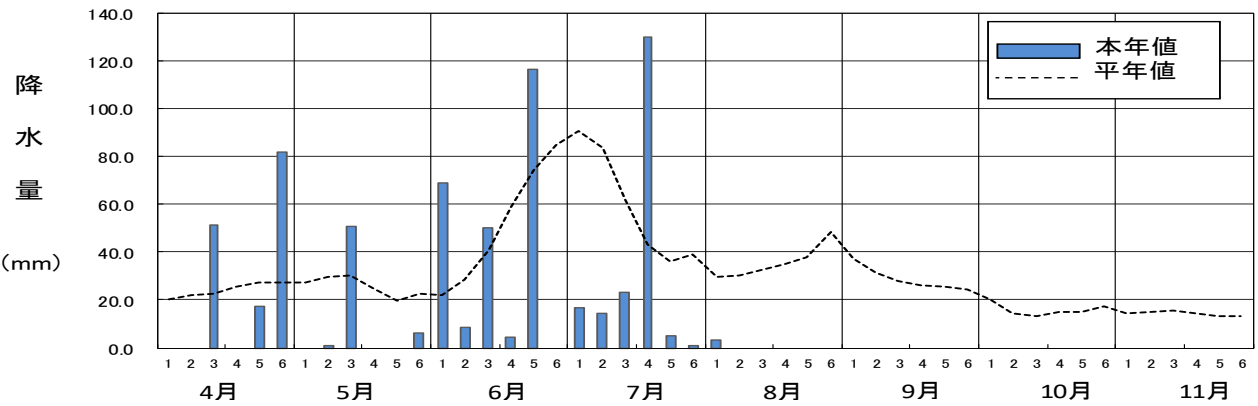
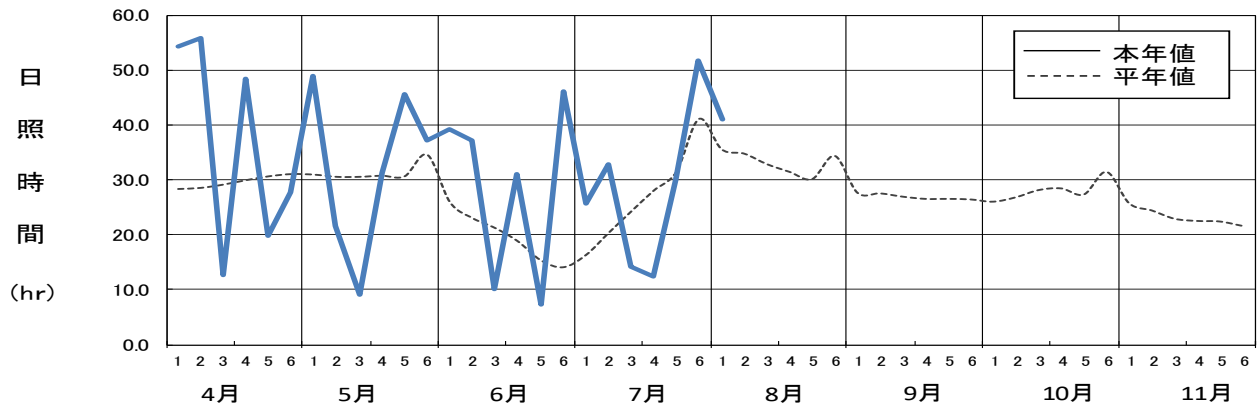
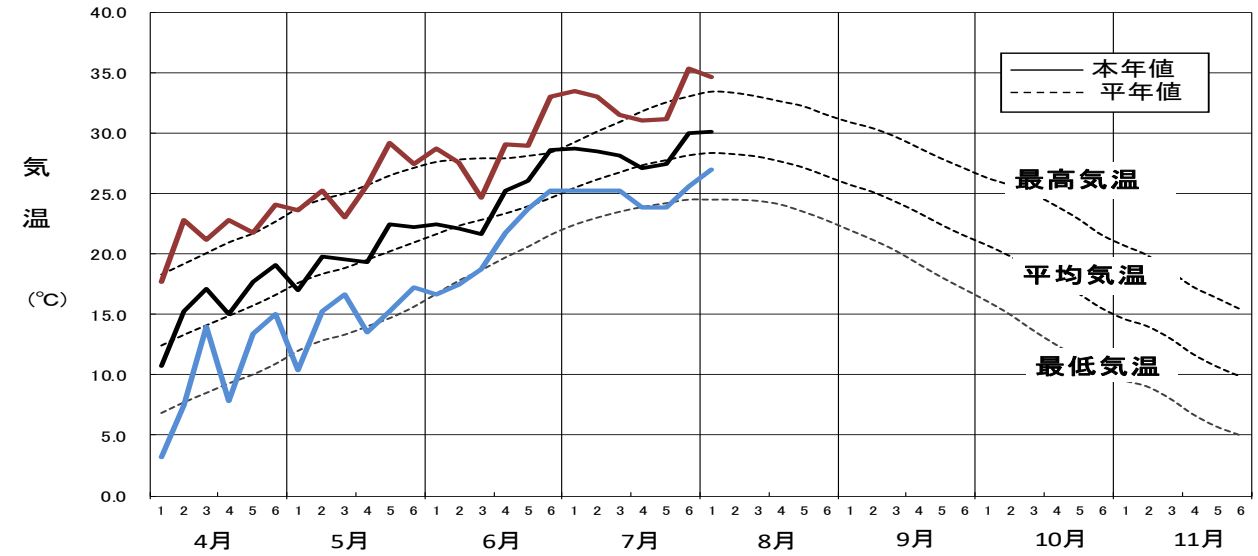
4) 紋枯病

- 幼穂形成期以降は、各品種とも病気に対する抵抗力が弱まる。今後気温が高くなることから、紋枯病が一気に進展する可能性があるため発生には十分注意する。
- 病斑が上位葉の葉鞘に進展する前の防除が効果的である。
(液剤、粉剤の場合は出穂10日～20日前の防除を目安とする)



紋枯病

令和4年産 水稲作付期間気象図
アメダス観測値(白石)



月	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R4 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R4 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R4 (hr)	平年比 (%)
4月	14.5	15.8	1.3	20.5	21.7	1.2	8.8	10.1	1.3	145	151	104	178	219	123
5月	19.3	20.1	0.8	25.5	25.8	0.3	13.8	14.9	1.1	155	58	37	187	194	103
6月	23.1	24.3	1.2	28.0	28.6	0.6	19.2	20.6	1.4	310	248	80	115	171	148
7月	27.0	28.3	1.3	31.3	32.7	1.4	23.6	24.8	1.2	354	190	54	162	166	103

※平年値:1991~2020